

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年12月27日 (2018.12.27)

【公開番号】特開2017-97452(P2017-97452A)
 【公開日】平成29年6月1日 (2017.6.1)
 【年通号数】公開・登録公報2017-020
 【出願番号】特願2015-226106(P2015-226106)
 【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00 (2017.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 T 7/00 3 0 0 F

H 0 4 N 5/232 Z

H 0 4 N 5/91 J

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月13日 (2018.11.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上記目的を達成するため、本発明の一態様の画像評価装置は、
 複数の評価基準に基づき、画像の特徴を示す特徴量を算出する特徴量算出手段と、
 前記特徴量算出手段により算出された前記特徴量に基づき、複数の画像間の類似度を算出する際に、前記類似度を算出する複数の画像各々の前記特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、当該複数の画像間で前記評価基準を整合させる評価基準整合手段と、

前記評価基準整合手段により整合された前記評価基準に基づく特徴量により、前記複数の画像間の類似度を算出する類似度算出手段と、
 を備えることを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の評価基準に基づき、画像の特徴を示す特徴量を算出する特徴量算出手段と、
 前記特徴量算出手段により算出された前記特徴量に基づき、複数の画像間の類似度を算出する際に、前記類似度を算出する複数の画像各々の前記特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、当該複数の画像間で前記評価基準を整合させる評価基準整合手段と、

前記評価基準整合手段により整合された前記評価基準に基づく特徴量により、前記複数の画像間の類似度を算出する類似度算出手段と、
 を備えることを特徴とする画像評価装置。

【請求項 2】

前記評価基準整合手段は、前記類似度を算出する複数の画像各々の前記特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、前記類似度を算出するための前記評価基準として、共通して使用された前記評価基準を選択して整合することを特徴とする請求項 1 に記載の画像評価装置。

【請求項 3】

前記評価基準整合手段は、前記類似度を算出する複数の画像各々の特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、前記類似度を算出するための前記評価基準として、使用されなかった前記評価基準には代替となる前記特徴量を使用することで整合することを特徴とする請求項 1 に記載の画像評価装置。

【請求項 4】

前記評価基準整合手段は、前記類似度を算出する複数の画像各々の前記特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、前記類似度を算出するための前記評価基準として、使用されなかった前記評価基準には代替となる前記類似度を使用することを特徴とする請求項 1 に記載の画像評価装置。

【請求項 5】

複数の評価基準の各々には重みが対応付けられ、

前記類似度算出手段は、前記複数の評価基準毎の前記特徴量に対応する重みを加味して、前記類似度を算出することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の画像評価装置。

【請求項 6】

所定の配列基準で配列されている複数の画像から、前記特徴量算出手段により算出された前記特徴量に基づく画像の評価値が所定の閾値以上である画像を選択する選択手段を、更に備え、

前記類似度算出手段は、前記選択手段により選択される画像であって、配列順が近接する 2 の画像の特徴量の類似度を算出し、

前記類似度算出手段により算出される類似度に基づき、前記特徴量算出手段により算出された前記特徴量に基づく画像の評価値を補正する評価値補正手段を、更に備えることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の画像評価装置。

【請求項 7】

画像評価装置で実行される画像評価方法であって、

複数の評価基準に基づき、画像の特徴を示す特徴量を算出する特徴量算出処理と、

前記特徴量算出処理により算出された前記特徴量に基づき、複数の画像間の類似度を算出する際に、前記類似度を算出する複数の画像各々の前記特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、当該複数の画像間で前記評価基準を整合させる評価基準整合処理と、

前記評価基準整合処理により整合された前記評価基準に基づく特徴量により、前記複数の画像間の類似度を算出する類似度算出処理と、

を含むことを特徴とする画像評価方法。

【請求項 8】

画像評価装置を制御するコンピュータに、

複数の評価基準に基づき、画像の特徴を示す特徴量を算出する特徴量算出機能と、

前記特徴量算出機能により算出された前記特徴量に基づき、複数の画像間の類似度を算出する際に、前記類似度を算出する複数の画像各々の前記特徴量を算出するために使用された前記評価基準が異なる場合に、当該複数の画像間で前記評価基準を整合させる評価基準整合機能と、

前記評価基準整合機能により整合された前記評価基準に基づく特徴量により、前記複数の画像間の類似度を算出する類似度算出機能と、

を実現させることを特徴とするプログラム。